



～心のきずなを深める月間～



6月は「心のきずなを深める月間」で、金剛小学校では、全ての子どもたちにとって学校が「居心地のよい、安心して過ごせる場所」となるよう、様々な取組を行っています。

その一環として「心のアンケート」をとり、それをもとに教育相談を行っています。アンケート項目の中に、“友達から嫌なことを言われたりされたりしたことがありますか”“周りでいじめを見たり聞いたりしたことがありますか”などがあります。また、相談したいことなどを記述することもできます。そのアンケート結果と日頃担任が気になっていることなどを、時間をとってじっくり話します。二人きりで話すことで、自分の思いを素直に担任に伝えることができる子もいるようですし、担任の思いを知ることもできます。そうすることで、子供と教師の信頼関係を築き、いじめの早期発見や迅速な対応ができ、子供たちが安心して過ごせる学級・学校づくりにつながります。

その他に、友達のがんばっている姿を見つけ、それをダイヤモンドの形をした紙に書き、校内に掲示する取組（6月30日～7月14日）を行います。友達のよさに気づき、お互いを認め合うことで、子供たちの自己肯定感の向上にもつながると考えています。

この月間を通して、子供たち一人一人にしっかりと目を向け、寄り添い、子供たちが安心して過ごせる、そして、早く行きたいと思える学校づくりを進めていきたいと思えます。ご家庭でもお子様と話をされ、ちょっとでも気になることがありましたら、いつでも学校にお伝えください。家庭と学校が一緒になって子供たちの不安を取り除いていきたいと思えます。

様々な学びの場を通して

【防災教室】

6月12日（木）、「子供たちの命を守る力を養う」ことを目的に、5年生を対象とした防災教室を行いました。講師として、防災WESTの方に来ていただき、過去の災害の様子を画像で見たり、八代市の防災マップを見たりしながら、防災に対する基礎知識を学びました。また、マイタイムラインを作成し、災害が起きたときどのような行動をとることが大切かを考えました。

いつ、いかなる災害が起きるか分からない時代です。“自分の命は自分で守る”ことができるよう、日頃からしっかり備えておくことが大切です。ご家庭でも話をされてみてください。

【租税教室】

6月20日（金）、「税金のしくみを知る」ことを目的に、6年生を対象とした租税教室を行いました。講師として八代地方法人会の方々に来ていただき、私たちが払っている税金がどのように使われているのか、もし税金がなかったらどうなるのかなどを、映像や資料を使って教えていただきました。

この教室を通して、子供たちは“自分たちが払っている税金がどのようなものに使われているか分かった”“税金がないと救急車や消防車も呼べない”“税金を払うのは大変だけど、払わないともっと大変だと思った”などの感想をもちました。

身近のものにたくさんの税金が使われていることが分かった子供たちです。ぜひ、普段の生活の中でもそのようなことを考えながら過ごしてみたいと思います。

【トマト収穫体験】

6月5日（木）2年生が池田農園へ、6月13日（金）3年生が植田さんのハウスへトマトの収穫に行きました。金剛にはたくさんのトマト農家があり、子供たちにとってもとても親しみ深い野菜です。しかし、トマトを収穫する体験はあまりしておらず、今回の体験は子供たちにとっても貴重な楽しい体験になりました。トマト収穫の機会をくださった池田農園さん、植田さん、大変ありがとうございました。

